

令和3年5月24日

山陽小野田市長宛

所在または住所

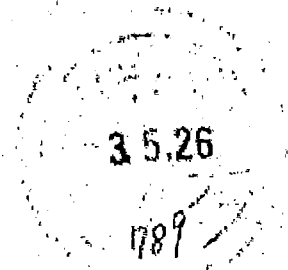
法人名または氏名

法人の場合は代表者氏名

山陽小野田市卸売市場開設に係る届出書

このことについて関係書類を添えて、次のとおり申請します。

所在地 (個人の場合は住所)	〒 [redacted] [redacted]
法人名 (個人の場合は氏名)	[redacted]
代表者氏名	[redacted]
商号	[redacted]
資本金又は 出資の額	[redacted]
従業員数	[redacted]
連絡先 (個人の場合は連絡先)	(部署名) (担当者名) (電話・メール) [redacted]
備考	



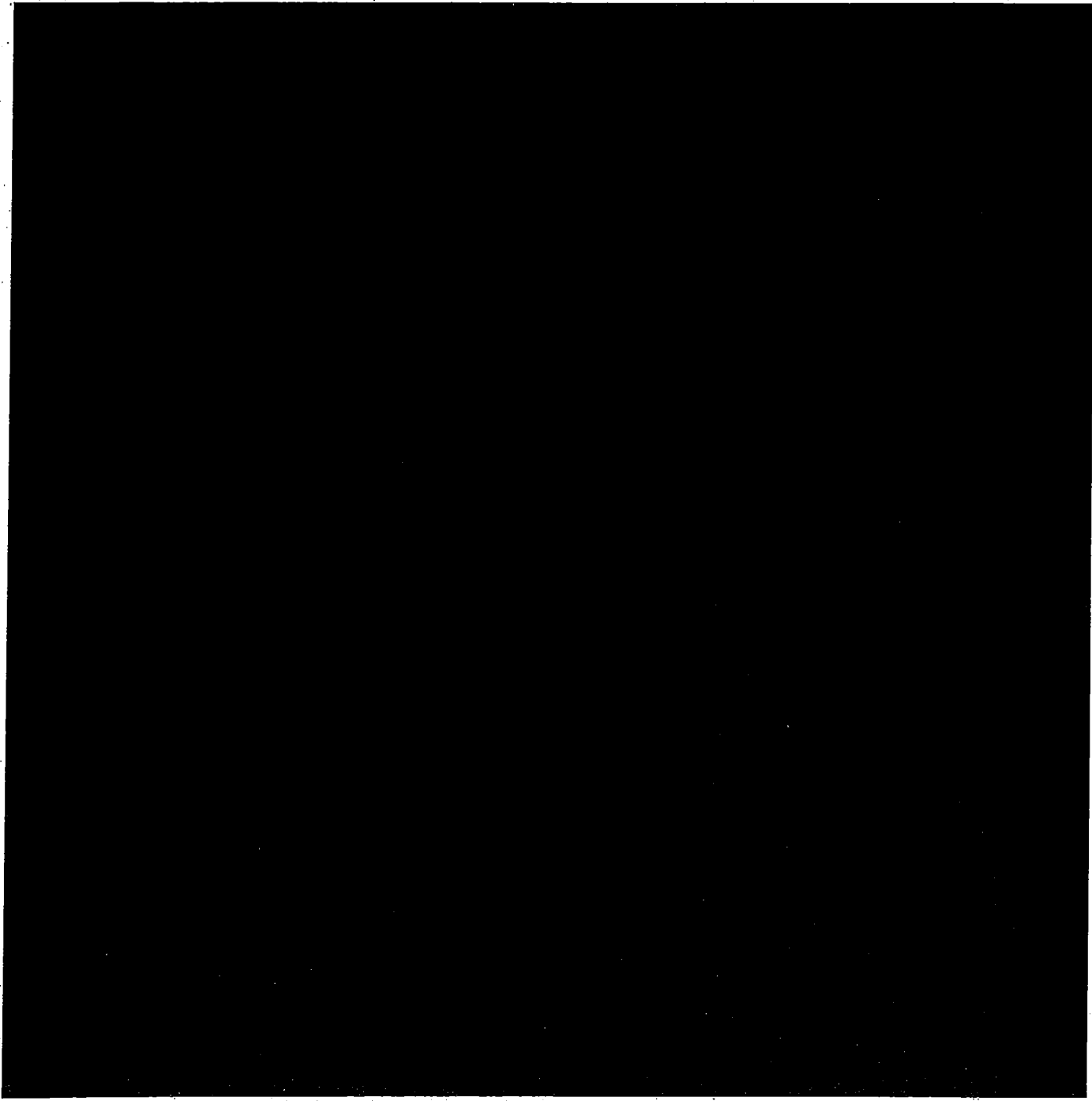
## ■基本精神

地域に根差す企業とし、市場の再建を通して山陽小野田市発展への貢献を目指す。  
市場関係者の安心、出荷者への支援、安心安全な学校給食などを実現するため、健全な市場運営を積極的に推し進めることこそ、地域社会への貢献であり弊社に課せられた使命と考える。

## ■業務方針



□現在行っている業務



3、業務遂行に当たり心がけていること

- (1) 売買参加者との公正公平な取引
- (2) 出荷者との公正公平な取引
- (3) 新規取引先の開拓

## □今後の市場活動の計画

- 1、 売買参加者との公正公平な取引を通じ、信頼関係を構築し今後の協力を得る。
- 2、 現在出荷して頂いている個人出荷者との取引を継続。  
公正公平な取引を通じ、中央青果業務停止時に失墜した信頼の回復を実現し、  
市内外の個人出荷者の市場回帰を促す。
- 3、 子供達に向けた「安心・安全な学校給食提供」の実現。
  - (1)納品業者に対し、適切な食材の提供を行えるようサポートを行う。
  - (2)山陽小野田市産を中心とした食材提供を実現。  
学校給食を視野に入れたJAとの協力体制を構築。  
また市内産が集まらない食材に対しても、学校給食に支障をきたさないよ  
うサポートを行う。
  - (3)将来の全食材市内産を目指した、計画的な個人出荷者の育成、新規開拓を行  
政と連携し行う。
- 4、 県認定取得後は以下についても実施を検討する。
  - (1)学校給食センターと連携し、未来を担う子供達への食育事業を推進。
  - (2)市と連携し、自然災害時には炊き出しなどの被災者支援を行う。
  - (3)市と連携し、市内農産物をアピールできる場の提供。